

交通安全通信

第七十二号
(夏号)

夏の交通安全県民運動

【期間】

令和八年七月十一日から、令和八年七月二十日までの十日間です。

【目的】

県民一人ひとりが、安全を第一に考え、交通のルールの遵守と交通マナーの実践に務める事により、交通事故防止を図る

運動の重点

①子供と高齢者の交通事故防止

②自動車と二輪車の安全利用の推進



～地域交通安全センター～
スルガ自動車学校

〒424-0204
静岡市清水区興津中町5 2 2 - 1
フリーダイヤル0120-017-120

③飲酒運転等危険運転の根絶

【静岡市の年間テーマ】

自分自身と相手を守る
交通ルールとマナーの徹底
人も車も自転車も

「スローガン」

安全をつなげて広げて
事故ゼロへ

～地域のお巡りさんより～

清水警察署 交通課
警察官 金岩さんより

春の誓いを 忘れる頃に

待ち構えるは 青切符

自転車運転者の違反行為
に対する自転車反則通告
制度適用から三か月がたち
ました。

自転車運転者
自転車に乗る人、また車やバイクを運転される皆さん、あなた自身、または周りの人の行動や考え方に何か変わったことはありますか？

去年の同じ時期と比べて、交通事故の発生件数がどうなったかというと、自転車に関係する事故は二割近く減り、自転車側に一時不停止などの大きな原因（違反）があった事故は半分にになりました。

「自転車に乗るのをやめた」という話も聞きますが、走っている自転車を見ているとヘルメットを被っている方が増えましたし、ルールを守っている方も増えました。

しかし、自転車運転者の違反も、自転車の交通事故も無くなったわけではありません。また、気が緩んでくる頃なので、これから増えるかもしれません。

さあ、自転車に乗る人も、乗らない人も、改めて安全について考えましょう。

自転車に関係する交通事故のほとんどは交差点で発生しています。

誰もが信号や一時停止を守ることはもちろんですが、飛び出し、見落とし、期待（相手が止まるだろう）に気を付けましょう。

人も車も自転車も、ルールを守って、ご安全に！

【自転車関連事故】

総交通事故件数は、減少傾向で推移していますが、自転車関連事故は7万件前後で横ばいです。自転車対歩行者の事故発生件数は増加傾向です。自転車乗車中の死亡・重傷事故のうち約4分の3に自転車側にも法令違反がある



【自転車事故防止 3つの柱】

①交差点では周りに気を付ける。

交差点を通行する時には、交差する道路と自分の前後の安全確認を行い、周囲の車両や歩行者、自転車などの動きにも十分注意しましょう。

②一時停止場所ではしっかりと停まる

一時停止の標識がある交差点では、停止線の直前で必ず一時停止し、安全確認をしましょう。



③ 急がずゆっくり走る

見通しの悪い交差点や歩道などでは速度を落としてゆっくり走りましょう。

【自転車安全利用五則】

・車道が原則、左側通行
歩道は例外、歩行者優先

・自転車は軽車両なので、車道走行が原則となり、左側通行が義務です。

歩道をはれるのは標識などで認められた場合などに限られます。

その際は車道寄りを徐行し、歩行者優先です。あくまで例外。

・交差点では信号と一時停止を守り安全確認

信号無視や一時停止無視は重大事故の原因となります。

・夜間はライト点灯

・飲酒運転は禁止

・ヘルメットを着用

夏の事故ゼロへのお願い

（清水海上保安部）

いよいよ夏休みがやってきました。夏と言えば、海！

海へ遊びに行く予定がある人もいるかと思いますが、

海で安全に楽しく遊ぶためには、海で気をつけることを知っておくことが大切です。

次のことを守って楽しい夏を過ごしましょう。

海水浴や磯遊び、釣りなど、海は楽しい場所ですが、急に波が高くなったり、滑

りやすい場所や足がつかない場所に流されたりする危険がたくさんあります。

こうした危険から身を守るために、海へ行く時は必ず保護者や家族などの大人の人と一緒に行動しましょう。

また、市や町が開設する管理された海水浴場には、ライフセーバーや監視員が海で遊んでいる人を見守っています。

もし人が溺れたり、遠くに流されたりしても、ライフセーバーがすぐに助けてくれます。

しかし、ライフセーバーや監視員のいない海岸では、事故に遭ってもすぐに助け

てもらえません。

遊泳中の事故の多くは海水浴場ではない海岸やライフセーバーがいない時間

で起きており、海水浴場以外の海岸で遊ぶことは大変危険です。

海に行くときは次のルールを守って遊びま

● 海で遊ぶときのルール

・海へは子供だけでは行かない

海水浴や海の近くで遊ぶときは、大人と一緒に遊びましょう。

保護者の方は子供から目を離さないようにお願いします。

・ライフセーバーがいる海水浴場で泳ぐ

ライフセーバーや監視員がいる管理された海水浴場に行きましょう。

・立入禁止の場所に入らない

立入禁止の場所は危険です。絶対に入らないでください。

・ライフジャケットを着る

海水浴や釣りなど海で遊ぶときは必ずライフジャケットを着ましょう。



- 1 海で遊ぶときは必ずライフジャケットを着よう！
- 2 海で泳ぐなら海水浴場で！気象・海象に注意して！
- 3 海の緊急ダイヤル 118 番 海上保安庁へ